

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	多機能型事業所ワーキングやぶき	事業所番号	0712830108
住所	福島県西白河郡矢吹町舘沢152-1	管理者名	小松 直良
電話番号	0248-21-8138	対象年度	令和5年度



地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>施設外活動</p> <p>【活動場所】 福島県（県中・県南地域）の企業</p> <p>【実施日程】 令和5年4月1日～令和6年3月31日（月曜～金曜）</p> <p>【実施した生産活動 施設外就労の概要】 段ボール成形、車両清掃等の作業を中心とする業務を請負い、企業の指示により必要な業務を遂行、支援者が同行し分かりやすく伝えながら実施。</p> <p>【利用者数】 1事業所（3名～5名）で対応（月毎にシフト表を作成し実施）</p> <p>【目的】</p> <p>【地域連携活動のねらい】 企業で働く環境を実働と共に経験でき、企業様に対しても障がい者の働く力を間近で見学できるため、障がい者雇用の推進につながる事を期待。</p> <p>【地域へのメリット】 働く機会を得ることで経済基盤の安定を図る事が出来ると捉え、地域生活を安心して送れると共に、地域住民の方々の理解につながると考えている。</p> <p>【対象者へのメリット】 企業内で活動することで、社員さんの動きや働く上でのルールを経験出来ることや、一般就労に対しての意欲を高める機会につながる。</p> <p><成果></p> <p>【実施した結果】 支援者以外の方からの助言や実際の働く姿を間近で体感することにより、他者評価を得られることから就労意欲の向上に繋がっていると思われる。</p> <p>【得られた成果】 施設外就労を通じて、障がい者雇用に繋がったご利用者の定着にも繋がっており、障がい者雇用への理解に繋がっていることを実感。</p> <p>【課題点】 企業就労に臨むにあたり、通勤退勤の移動手段が大きな壁となりマッチングしにくく、意欲減退に繋がっているケースがある。</p>	<p><活動の様子></p> <p>【段ボール業者内での加工業務】 規格指定の専用箱を出荷予定数に応じて成形、出荷準備までの工程 月曜～金曜（9：00～16：00）※土曜対応も有り</p> <p>【建設業倉庫内整理、清掃業務】 I 安全保持のための業務として倉庫内清掃、車両清掃や環境整備を実施。 II 資材の整理整頓として規格毎に同じ場所に整理する作業を実施 月曜～金曜（9：00～12：00） ※悪天候時は相談しながら対応</p> <p>【活動中の様子】 支援者同行という環境により、本人及び企業側にとっても安心して働ける環境であるといった認識に繋がっています。 企業就労への意欲向上はもちろん、長期対応に結びつく方も多くなっていることから、企業様から得る評価や助言はとても大きな効果に繋がっていると感じている。</p>

連携先の企業等の意見または評価			
【連携した結果に対する意見または評価】			
1 / 支援者が同行していただける機会が作れることは非常に安心。社内でも対応可能と思われる作業を積極的に発注させて頂いております。利用者の皆さんの働く姿勢を間近で見ること、労働力としての可能性、さらには障がい者雇用推進へのイメージを持つことに繋がっています。こういった連携が広く理解頂けるよう、企業と福祉の連携を推進していきたい。			
【今後の連携強化に向けた課題】			
1 / 安心・安全を基本に活動を継続することで企業様からの信頼を得られることに繋がっておりますが、障がい者雇用推進にご尽力いただいている企業様との出会い、繋がり効果はとて大きく、地域福祉の向上にも影響を与えていく力になると感じています。			
連携先企業名	株式会社 共和建商	担当者名	株式会社 共和建商 代表取締役社長 増子 国安

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	多機能型事業所ワーキングやぶき	事業所番号	0712830108
住 所	福島県西白河郡矢吹町館沢 1 5 2 - 1	管理者名	小松 直良
電話番号	0248-21-8138	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：事業所内 令和5年5月15日～5月19日 令和6年1月22日～1月26日（就労準備に関する理解促進週間）</p> <p>対象者：A型従業員全員</p>	<p><活動の様子></p> <p>【着衣における注意点】 襟だしや襟立ての状態を修正する場面 （相手に与える印象や、取り組む姿勢の重要性を確認）</p>  <p>【準備物の確認方法とその管理】 ご自身が準備した物品を確認する場面 （仕事上で必要な物品が準備出来ているかどうか確認）</p>  <p>※掲載同意を頂いている方のご協力で掲載。</p>
<p><目的></p> <p>地域連携活動等において、施設外就労などで企業を訪問する事や、企業就労した場合にも自身で気をつけられる点とした場面を想定し、場に合った服装を意識することについて確認し、事前の準備も大切である事を意識する機会を設ける。</p>	
<p><成果></p> <p>企業就労を希望される方にとっても、着衣等含め企業就労や地域において活動する上で必要な要素について確認出来る事で、意識向上に繋がっていると感じられる。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

・事業所内でのみの活動ではなく、企業へ訪問する機会も多くある為、場にそぐわない服装や季節に合った容姿を意識や準備が大切である事を定期的に確認する機会を設ける事で、支援者側の意識向上にも繋がっていると思われまます。
就労準備におけるとても重要な時間になっていると考えます。

連携先企業（担当者）

利用者からの意見・評価

- ・自分でも気をつけることになるので、時々確認する時間があると良い。
- ・作業着を忘れて帰ることがあるので、汚いまま着るようになってしまいう事がある。時々、確認する機会があると忘れないの
で良い。
- ・仕事に行く前の日などに、どのように準備すれば良いのかわかるので、忘れ物も少なくなった。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	多機能型事業所ワーキングやぶき
住 所	福島県西白河郡矢吹町舘沢152番地1
電話番号	0248-21-8138

事業所番号	0712830108
管理者名	小松 直良
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		65

(IV) 支援力向上 (※)		点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上参加している		
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合		○
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている		○
④販路拡大の商談会等への参加 1回以上の場合		○
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		○
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)		5
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点 1事例以上ある場合:10点		

(II) 生産活動		点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		40

(III) 多様な働き方 (※)		点
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度 就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている		○
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている		○
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている		○
小計 (注1)		4
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。		
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点

合計	145	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	13,199	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,612	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,735,513	円	利用者に支払った資金総額	11,782,710	円	収支	▲ 47,197	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	----------	---

前々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,901,858	円	利用者に支払った資金総額	11,897,023	円	収支	4,835	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------	---

前年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,110,114	円	利用者に支払った資金総額	10,110,114	円	収支	0	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※研修名 東日本地区障がい者問題交流会 研修講師 (株) マルトHD 石山氏 研修講師 荒川産業 (株) 荒川氏 実施日・受講者数 5月18日19日 46人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/> ※研修、学会等名 県A型事業所意見交換会 実施日 11月24日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ 地域実践と現状について（シンポジウム）	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施している <input checked="" type="checkbox"/> もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/> ※先進的事業者名 DSファーム白河（A型） 実施日/参加者数 4月4日 1人 ※他の事業所名 Growth（A型） 実施日/参加者数 R6年3月15日 1人
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※商談会等名 委託作業受注調整 主催者名 ①高田運輸 (株) ②農業組合法人ひかり 日時 ①12月4日 ②10月19日 内容 新規作業委託受注に係る調整会議	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 3年4月1日 人事評価制度の対象職員数 28名 うち昇給・昇格を行った者 28名 当該人事評価制度の周知方法 (職員全体会議にて主旨及び規定説明)	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。